

「補正予算ってなあに?」...年度途中における災害の発生、法改正などに対応するため、当初予算額を増額または減額する予算のことです。

議会の模様はインターネットで!



行政組織が改編される

行政効率の改善を図るため、平成23年4月1日より、市の部局が改編されます。行政監察室は総務部に、税務部は市民生活部に、建設部は都市整備部に、それぞれ統合されます。福祉健康部については、福祉健康部とこども未来部とに分かれます。また、所管の変更などにより名称を変更する部もあります。

市の組織大きく変わる!

行政組織一部改正条例などを審議

手数料の改正

手数料の見直しにより、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税（所得）証明書などの手数料が改正されます。

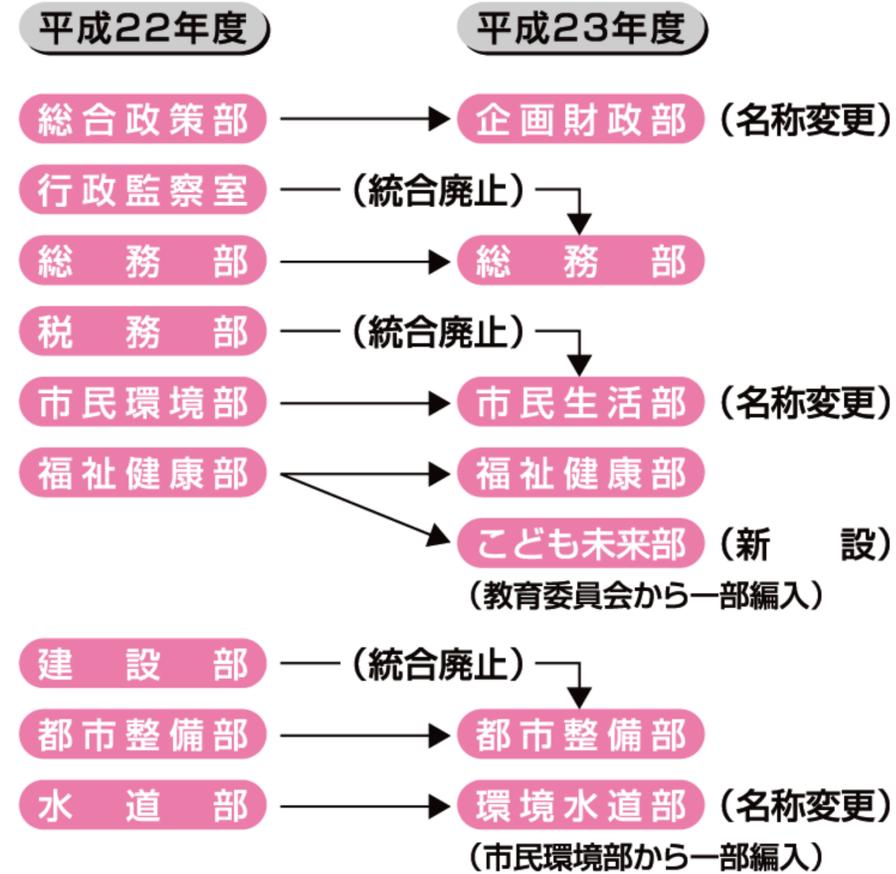


平成22年度 **150円** → 平成23年度 **200円**

賛成討論
改革を最優先とし、大なたを振ることが重要である。小島市政の新しい改革方針をしつかり見極めていきたい。

反対討論
十分な精査もせず、内容も見極めていない今の段階では、時期尚早である。市民にわかりやすく、利便性が増すというねらいが達成できると思われず、市民サービスの低下につながる。

組織機構図（改編された部局のみ）

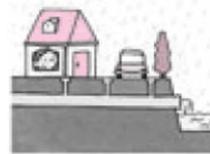


下水道使用料の改正

平成23年6月1日以後の、深谷処理区における公共下水道の使用料が改正されました。

下水道使用料比較表（下水道使用水量を40m³とした場合）（税込み）

処理区名	改正前	改正後	増減額	改訂率	平均使用水量
深谷処理区	1,890円	2,310円	420円	+22.2%	46.5m ³
岡部処理区	4,200円	4,200円	—		40.7m ³
川本処理区	4,410円	4,410円	—		44.5m ³
花園処理区	4,410円	4,410円	—		50.6m ³



平成22年深谷市議会第4回定例会は、11月24日から12月17日までの24日間の日程で開かれました。市の行政組織の改正や手数料の一部改正などの一部改正議案10件、補正予算12件、指定管理者の指定など18件の40議案が市長から提出されました。また、国への意見書などの議員提出議案6件及び市民などからの請願8件が審議されました。